

## 1 学校教育目標

- ・健康
- ・明るくたのしく
- ・少しずつ賢くなる

## 2 めざす学校像、児童・生徒像、教師像

○学校像	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「知・徳・体」のバランスの取れた教育活動を進める学校</li> <li>○高い志をもち、人権意識を身につけた生徒を育てる学校</li> <li>○保護者や地域の信頼や期待に応える学校。スローガン「落ち着きと思いやりがあふれる蒲原中」</li> </ul>
○児童・生徒像	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業に集中して取り組み、家庭学習を十分行う生徒</li> <li>○望ましい生活態度や規範意識が身に付いている生徒</li> <li>○仲間への思いやりや自他を尊重する精神に富んだ生徒</li> </ul>
○教師像	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導を熱心に行い、授業改善に絶えず取り組む教師</li> <li>○生徒の健全育成や成長のために労を惜しまず指導にあたる教師</li> <li>○生徒の気持ちに寄り添い、人権尊重の精神をもちながら教育指導にあたる教師</li> </ul>

## 3 学校の現状及び前年度の成果と課題

### 【学校】

- ・全体的には落ち着いた学校生活を送っていて、生徒は学習や学校行事、部活動に楽しく熱心に取り組んでいる。また、地域とは強い絆で結ばれており、その支援のもとで学校運営を行っている。
- ・前々年度に比べると、放課後の校外での生活については改善してきたが、まだ不十分である。今後も生活全般でさらに規範意識をもった生徒を育てながら、学力を伸ばし、地域から一層の信頼を受ける学校にすることである。また、いじめや人権侵害を予防し、人権尊重の教育を全校をあげて推進していく。

### 【生徒】

- ・概して、明るく真面目で、素直な生徒が多い。学習意欲が高い生徒もいる半面、学習習慣が身につけていない生徒や生活態度に課題がある生徒も見られる。
- ・課題としては、学習習慣が定着していないことや学習意欲が不十分である生徒がまだ見られることである。また、一部の生徒に規範意識が内面化されていないことやいじめなど人権侵害に対する意識が低い生徒もいるので、学習指導とあわせて心の教育にも力を入れていく。

### 【教師】

- ・時間を惜しまずに生活指導や学習指導にあたる熱心な教師が非常に多い。また、チームワークを重視し、組織的に指導を行う教師集団である。
- ・一方、授業力に課題がある教師や今後育成すべき若手教師がそれなりにいて、授業規律などの面で不安も残ることである。個々の教師の指導力をさらに向上させ、学習指導や生徒指導の充実を図り、一層高いレベルの教育指導が行えるようにしていく。

### 【保護者】

- ・PTA 役員を中心に大変協力的であり、さまざまな場面で学校運営を支える力になっている。課題としては、家庭での監護が不十分な保護者もあり、学校外での生活で不安を抱えている家庭もあることである。

## 4 重点的な取組事項

番号	内容	実施期間				
		21	22	23	24	25
1	高い規範意識をもった生徒の育成		○	○	○	
2	落ち着きと意欲をもって授業に取り組む生徒の育成		○	○	○	
3	思いやりの精神や人権意識の高い生徒の育成			○	○	○

## 5 平成23年度の重点目標

<b>重点的な取組事項－1</b>		高い規範意識をもった生徒の育成
<b>A 今年度の成果目標</b>		<b>達成基準</b>
学校内外で落ち着いた行動や望ましい行動が多くみられ、あいさつが活発にできる生徒の増加		生徒、保護者等の評価で70%以上が肯定的評価
<b>B 目標実現に向けた取組み</b>		
<b>項目</b>	<b>達成基準</b>	<b>具体的な方策</b>
登校時や校内でのあいさつ及び身だしなみを整える活動の活性化	あいさつや身だしなみについてよいとする評価が70%以上	生徒会活動の活発化や学級指導および学年指導での重点化
生活指導上の課題の減少	少なくなってきたという肯定的な評価が70%以上	学級・学年指導および生活指導部を中心とする指導の強化や生徒会のキャンペーンなどの推進
規範意識をはぐくむ道徳授業や道徳指導の充実	道徳の授業および指導が改善されたという評価が70%以上	学習進路部を中心にした周到な計画と学年計画の中での位置づけの徹底
<b>重点的な取組事項－2</b>		落ち着きと意欲をもって授業に取り組む生徒の育成
<b>A 今年度の成果目標</b>		<b>達成基準</b>
落ち着いた学習環境を整え、授業規律を高め、授業に集中して取り組む生徒の増加		落ち着いた学習環境に関わる項目について肯定的な評価が70%以上
<b>B 目標実現に向けた取組み</b>		
<b>項目</b>	<b>達成基準</b>	<b>具体的な方策</b>
全校的な朝読書の実施による落ち着いた一日の始まり	朝読書が落ち着いて実施されているという評価が70%以上	全校的な取り組みの確認と年度途中での評価及び修正
授業中の落ち着きと意欲的な学習態度	意欲的に学習しているという評価が70%以上	重点期間を設けるなどした教員の組織的な指導と生徒会による呼びかけ
学習コンテストによる学習意欲の向上	合格率は概ね70%以上。取り組みへの肯定的評価が80%以上。	学習コンテストの位置づけを明確にし、全校をあげて重点的に取り組み、生徒の意識を高める。
<b>重点的な取組事項－3</b>		思いやりの精神や人権意識の高い生徒の育成
<b>A 今年度の成果目標</b>		<b>達成基準</b>
いじめ防止や人権を尊重する意識が高まったという生徒の増加		各種調査で効果があったという評価結果が70%以上。
<b>B 目標実現に向けた取組み</b>		
<b>項目</b>	<b>達成基準</b>	<b>具体的な方策</b>
年3回の人権学習週間の計画と完全実施	人権学習をやった良かったとする生徒評価が70%以上	校内の全組織を横断して取り組みを計画し、その調査結果や取り組みを日々の実践に生かす。
三者面談やハートフルウィークを活用した人権に関わる指導や対応および教育相談の充実	面談やハートフルウィークが効果的に行われたとする教員評価が70%以上	生徒の安心や居心地など学校生活への適応面を重視した面談やハートフルウィークの設定
道徳や学級指導ならびに学校行事など全教育活動を通した思いやりや自尊感情を高める指導の充実およびいじめ防止指導の充実	道徳や学級指導ならびに学校行事などを人権尊重や道徳的側面を重視して指導ができたとする評価が70%以上	道徳授業や学級指導における人権尊重教育の位置づけならびに学年・学校行事における道徳的側面を重視した指導計画の策定